

平成25年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年5月10日

上場会社名 株式会社 ジェイ エイ シー リクルートメント 上場取引所 大
 コード番号 2124 URL http://corp.jac-recruitment.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長・COO (氏名) 松園 健
 問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長・CFO 管理本部長 (氏名) 服部 啓男 (TEL) 03-5259-6926
 四半期報告書提出予定日 平成25年5月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年12月期第1四半期の連結業績 (平成25年1月1日～平成25年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年12月期第1四半期	1,715	23.1	484	124.6	485	120.4	287	177.7
24年12月期第1四半期	1,393	—	215	—	220	—	103	—

(注) 包括利益 25年12月期第1四半期 287百万円(177.7%) 24年12月期第1四半期 103百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年12月期第1四半期	43.05	43.01
24年12月期第1四半期	15.72	15.65

(注) 1. 平成23年12月期第3四半期より連結財務諸表を作成しているため、平成24年12月期第1四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

2. 当社は平成25年1月1日付で普通株式1株につき10株の割合をもって株式を分割しておりますが、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年12月期第1四半期	3,910	3,131	80.1
24年12月期	4,466	3,044	68.2

(参考) 自己資本 25年12月期第1四半期 3,131百万円 24年12月期 3,044百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年12月期	—	0.00	—	300.00	300.00
25年12月期	—	—	—	—	—
25年12月期(予想)	—	0.00	—	48.00	48.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 当社は平成25年1月1日付で普通株式1株につき10株の割合をもって株式を分割しております。このため、平成25年12月期(予想)における期末配当金については、当該株式分割後の数値で算定しております。

3. 平成25年12月期の連結業績予想 (平成25年1月1日～平成25年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,463	17.3	732	18.3	731	17.2	443	65.4	66.45
通期	7,352	20.2	1,825	33.1	1,825	32.6	1,059	58.0	158.84

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

2. 当社は平成25年1月1日付で普通株式1株につき10株の割合をもって株式を分割しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年12月期1Q	6,882,000株	24年12月期	6,882,000株
25年12月期1Q	214,930株	24年12月期	214,930株
25年12月期1Q	6,667,070株	24年12月期1Q	6,574,200株

(注) 当社は平成25年1月1日付で普通株式1株につき10株の割合をもって株式を分割しておりますが、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、発行済株式数(普通株式)を算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しています。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) セグメント情報等	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

当社グループのセグメント区分は、経営単位である拠点・会社別に記載しております。

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新政権による景気浮揚策への期待が高まる中で円安と株高が進み、全体としての安定感はまだないものの、企業の求人意欲に関しては業界や地域によって好転が生じました。当社グループの業績については、中高額帯並びに専門性の高い求人案件への事業シフトがマーケットニーズの実態に添う形となり、ほぼ計画に沿った進捗で推移いたしました。

今年度の当社グループ経営方針は、過去3年間、全社で徹底的に取り組んできた以下の「PPP&I」を根幹としながら、さらなる強固な基礎作り(Consolidation)のもと、事業拡大(Expansion)にも取り組むために、「Consolidation and Expansion」を全社のキーワードとしております。

- ① Productivity 「生産性の向上」
- ② Profitability 「利益の絶対額と利益率の向上」
- ③ Professional 「人材紹介コンサルタントのプロフェッショナル化」
- ④ International 「日系企業の海外関連求人、外資系企業求人、グローバル人材領域の強化」

「Consolidation」に関しましては、③に掲げました「プロフェッショナル化」のさらなる追求により、コンサルタント全員の予算達成を目標として、生産性と利益の向上を図っております。当第1四半期連結累計期間におきましても、成約単価の向上に課題があった各拠点や部署において着実な生産性の上昇を実現するなど、成果はすでに実績としても表れております。

「Expansion」に関しましては、今後の景気動向を注視しながら、新しい有望分野への取り組みや、既存分野の拡大等を進めることにより、売上規模の拡大を図ってまいります。

一方、経費につきましては、情報システム関連で事前の計画に沿った社内PCの入れ替えが発生しましたが、全体としては必要最低限の水準で推移しております。

この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は1,715百万円(前年同期比23.1%増)となりました。セグメント別売上高は、東京本社が980百万円(同19.5%増)、横浜支店が106百万円(同1.6%増)、名古屋支店が130百万円(同39.6%増)、大阪支店が332百万円(同23.9%増)、京都支店が61百万円(同80.8%増)、神戸支店が47百万円(同3.8%減)、JAC Internationalが57百万円(同139.8%増)となっております。

利益面では、営業利益は484百万円(前年同期比124.6%増)、経常利益は485百万円(同120.4%増)、四半期純利益は287百万円(同177.7%増)となりました。セグメント別損益は、東京本社が301百万円(同75.3%増)、横浜支店が26百万円(同29.8%減)、名古屋支店が45百万円(同179.0%増)、大阪支店が94百万円(同298.5%増)、京都支店が27百万円(前年同期は△1百万円)、神戸支店が11百万円(同27.4%減)、JAC Internationalが△23百万円(前年同期は△46百万円)となっております。

当第1四半期連結累計期間におけるセグメントごとの売上実績は、以下のとおりであります。

セグメントの名称	売上高 (百万円)	前年同期比 (%)
東京本社	980	119.5
横浜支店	106	101.6
名古屋支店	130	139.6
大阪支店	332	123.9
京都支店	61	180.8
神戸支店	47	96.2
JAC International	57	239.8
合計	1,715	123.1

(注) 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

なお、業界部門別に示すと、以下のとおりであります。

業界部門	売上高 (百万円)	前年同期比 (%)
電気・機械・化学業界	561	121.8
消費財・サービス業界	452	119.0
メディカル・医療業界	278	104.5
I T・通信業界	214	133.7
金融業界	186	155.8
その他	22	356.0
合計	1,715	123.1

(注) 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、現金及び預金586百万円減少、売掛金128百万円増加、繰延税金資産（流動）97百万円減少により、前連結会計年度末に比べて555百万円減少の3,910百万円となりました。

負債合計につきましては、未払法人税等506百万円減少、未払費用213百万円減少、賞与引当金91百万円増加により、前連結会計年度末に比べて642百万円減少の778百万円となりました。

純資産につきましては、四半期純利益287百万円及び配当金の支払い200百万円により、前連結会計年度末に比べ86百万円増加の3,131百万円となり、自己資本比率は80.1%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年12月期の連結業績予想につきましては、第2四半期(累計)、通期ともに平成25年2月7日開示の連結業績予想から変更しておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成25年1月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ0百万円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,452	2,866
売掛金	347	476
貯蔵品	0	0
前払費用	61	78
繰延税金資産	165	67
その他	18	8
流動資産合計	4,044	3,497
固定資産		
有形固定資産		
建物	164	163
減価償却累計額	△96	△99
建物(純額)	67	64
車両運搬具	11	11
減価償却累計額	△10	△10
車両運搬具(純額)	0	0
工具、器具及び備品	237	221
減価償却累計額	△202	△189
工具、器具及び備品(純額)	34	32
リース資産	11	11
減価償却累計額	△4	△4
リース資産(純額)	7	6
有形固定資産合計	110	103
無形固定資産		
商標権	0	0
ソフトウェア	40	33
その他	15	16
無形固定資産合計	56	50
投資その他の資産		
投資有価証券	0	0
出資金	0	0
敷金及び保証金	243	241
長期前払費用	2	1
繰延税金資産	4	14
長期未収入金	14	11
貸倒引当金	△9	△9
投資その他の資産合計	255	258
固定資産合計	421	413
資産合計	4,466	3,910

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年3月31日)
負債の部		
流動負債		
短期借入金	132	132
リース債務	2	2
未払金	145	140
未払費用	352	138
未払法人税等	619	113
未払消費税等	97	64
預り金	32	65
前受収益	0	0
賞与引当金	—	91
解約調整引当金	14	14
流動負債合計	1,395	762
固定負債		
長期借入金	20	12
リース債務	5	4
固定負債合計	25	16
負債合計	1,421	778
純資産の部		
株主資本		
資本金	619	619
資本剰余金	597	597
利益剰余金	1,884	1,971
自己株式	△56	△56
株主資本合計	3,044	3,131
純資産合計	3,044	3,131
負債純資産合計	4,466	3,910

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年3月31日)
売上高	1,393	1,715
売上原価	40	44
売上総利益	1,352	1,670
販売費及び一般管理費		
役員報酬	43	55
給料及び手当	505	522
法定福利費	89	88
退職給付費用	18	15
賞与引当金繰入額	107	91
地代家賃	94	99
減価償却費	20	15
広告宣伝費	90	92
その他	166	204
販売費及び一般管理費合計	1,136	1,185
営業利益	215	484
営業外収益		
受取利息	0	0
設備賃貸料	1	0
貸倒引当金戻入額	3	—
その他	0	0
営業外収益合計	5	0
営業外費用		
支払利息	0	0
為替差損	0	0
その他	—	0
営業外費用合計	0	0
経常利益	220	485
特別損失		
固定資産除却損	2	1
特別損失合計	2	1
税金等調整前四半期純利益	217	483
法人税、住民税及び事業税	26	108
法人税等調整額	87	88
法人税等合計	114	196
少数株主損益調整前四半期純利益	103	287
四半期純利益	103	287

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	103	287
その他の包括利益		
その他の包括利益合計	—	—
四半期包括利益	103	287
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	103	287
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 平成24年1月1日 至 平成24年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント							合計
	東京本社	横浜支店	名古屋支店	大阪支店	京都支店	神戸支店	JAC International	
売上高								
外部顧客への売上高	820	104	93	268	33	49	23	1,393
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	820	104	93	268	33	49	23	1,393
セグメント利益又は損失(△)	171	37	16	23	△1	15	△46	217

(注) セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の税金等調整前四半期純利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 平成25年1月1日 至 平成25年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント							合計
	東京本社	横浜支店	名古屋支店	大阪支店	京都支店	神戸支店	JAC International	
売上高								
外部顧客への売上高	980	106	130	332	61	47	57	1,715
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	980	106	130	332	61	47	57	1,715
セグメント利益又は損失(△)	301	26	45	94	27	11	△23	483

(注) セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の税金等調整前四半期純利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。